

# 高木 まり

(2018年夏号)

事務所連絡先: 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-16-18  
TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail:takagi@marit.jp

ご意見お待ちしております!

埼玉県議会議員  
高木 まり

さいたま市議(2期)を経て、2011年4月より県議(2期目)。環境農林委員会に所属。会派では政調会長。

<http://www.marit.jp>



## 埼玉県の医師不足問題に、成果出始める

➡ 高齢化のスピード日本一の埼玉県、2025年に向け取組み進める ➡

埼玉県は人口当たり医師数が全国最低である一方、全国一のスピードで高齢化する県でもあり、2025年に向けて、医療資源の不足が心配されています。医師数が全国最低である原因は、病院の総数を規制してきた国の基準の問題や、公立大学の医学部が県内にないことなど、様々ありますが、手をこまねている訳にはいきません。

7年前に大学医学部設置に向け、県も議会も動きましたが、国が新設を認めた2校に入ることができず、他の方法を駆使して、医師増に向けた取組みを模索することになりました。

そして現在、残念ながらまだ人口当たり医師数は全国最低に留まっていますが、県内勤務の医師の数は確実に増加し、その取組みも、他県から注目されるものになっています。

### 医師数 (H26→28)

増加数

609人 (第3位)

増加率

5.5% (第3位)

### 取組みを進めてきた主な埼玉県の医師不足対策

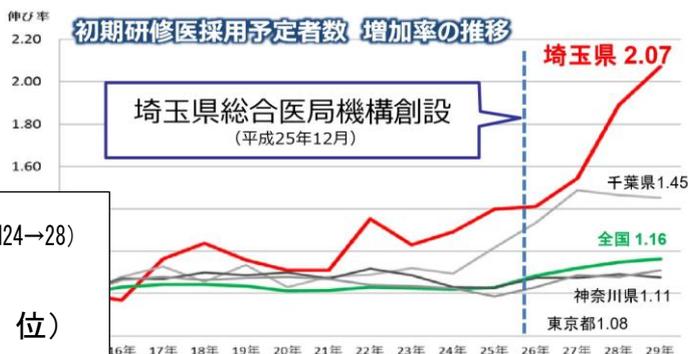
- ・ 県内勤務を希望する医学部新学生への奨学金貸与
- ・ 大学医学部に寄付講座の設置 (当該大学から医師派遣可に)
- ・ 総合医局機構の創設
  - ベテラン医師からの指導
  - シミュレーション機器を使用した研修 等々
- ・ 臨床研修医の受け入れ促進
- ・ 医師人材バンク 等々



他県からも成果に注目

### 医療の充実には多職種連携で

医療の充実には、医師を増やすことのみならず、病院を整備していくことに加え、チームで働く看護職員の充実も必要です。また、介護との連携で、役割分担をしっかりとすることも重要です。



### 看護職員数 (H26→28)

増加数

5,785人 (第2位)

増加率

9.9% (第1位)

### 特養介護職員数 (H24→28)

増加数

3,114人 (第1位)

増加率

34.1% (第1位)

まだまだがんばって増やさなくては!

参考: 2016年の人口10万人あたり医師数

上位 1位:徳島県(315.9人) 2位:京都府(314.9人) 3位:高知県(306.0人)

下位 1位:埼玉県(160.1人) 2位:茨城県(180.4人) 3位:千葉県(189.9人)

9月定例会は  
9/20(木)~10/12(金)  
の予定です。

# 今、請願がアツい！

～あなたの声を議会に直接届けよう～

皆さん、請願は埼玉県民の方ならどなたでも、お一人から出せることをご存知でしょうか。県で実施してほしい施策や国に上げてほしい意見などを請願書にまとめ、紹介議員をつければ提出できます。6月定例会では9件の請願が審査（うち4件は継続審査のもの）されました。

去る12月定例会で埼玉県議会が出した「原発再稼働を求める意見書」に反対する請願3件が、内容の審査に入ることなく不採択となったことには憤りを禁じませんが、高木も紹介議員になった「**埼玉県の再生可能エネルギーの活用を増やすことを求める請願**」は、**全会一致で趣旨採択**されました。市民の皆さんが実現してほしいと願う内容を、直接議会の審査にかけられる制度です。ぜひ皆さんもご活用ください。

## 会派から要望書を提出し、政策を前に

6月定例会では、議会質問等を通じた取り組みの他に、知事に要望書を提出し、緊急的に起きた事態等への対策を前に進めました。

- 子供の健やかな成長に影響を及ぼす子ども虐待の防止に関する緊急要望書
- 米軍オスプレイの米軍所沢通信基地への飛来についての要望書
- 性的少数者が抱える困難解消を求める要望書



## 6月定例会の議決から

### ○設楽悠太選手と村岡桃佳選手に彩の国功労賞

今年2月の東京マラソンで日本新記録を出した設楽悠太選手（狭山市）と平昌パラリンピックで金銀銅メダル計5個の活躍を見せたアルペンスキーの村岡桃佳選手（深谷市）に、彩の国功労賞を送る議案に同意しました。これまで同賞は知事が決めて授与していましたが、2月定例会で議会の同意が必要となったものです。



### ○新たに三郷流山有料道路を整備

三郷市と千葉県流山市を結ぶ既存の道路は、渋滞がひどく経済活動にも悪影響を与えています。この解消のために、長年要望のあった新道路を有料道路方式で整備することが決まりました。

## ●視察報告●

★環境・農林委員会視察  
沖縄 5/23-25



▲読谷村の主食用だった紅芋を村おこしでお菓子「紅いもタルト」を開発。六次産業化成功事例に学ぶ。



▲那覇中心街から近いラムサール条約登録湿地の漫湖にて、保全の歴史と難しさについて調査



▲沖縄電力では環境に配慮したLNGによるコンバインドサイクル発電方式を採用。吉の浦発電所。

★自衛隊統合防災演習視察  
6/20



▲今年は首都直下地震を想定して実施。行政との連携を大いに勉強

## 高木まり県政報告会

### プロジェクトミーティングのお知らせ

「県では何をやっているの?」「ニュースを見ていて意見がある!」「自分の住んでいるまちはどうなるの?」…こんなことを考えている皆さん、ぜひお気軽にお出かけください。予約や入場料はおりません。

- とき：9月2日（日）14:00~16:00
- テーマ：さいたま市の未来と埼玉県
- ところ：プラザノース第3セミナールーム

さいたま市北区宮原町1丁目 852 番地 1 TEL:048-653-9255  
\*駐車場あり \*電車:ニューシヤトル「加茂宮駅」徒歩5分 \*バス:JR宮原駅より「コミュニティバス北区役所線」(北区役所)下車/JR大宮駅より「上尾駅東口行き」(北区役所)下車

## 編集後記

熊谷が再び暑く日本一を奪還しました。熱中症で搬送される方の人数も今年は過去最高記録。振り返れば梅雨明けが早い記録も今年が一番でした。皆さん、体調はいかがですか。

6月定例会はいろいろレポートには紙面が足りずに入りませんでした。またまた最大会派による知事への対決で、「全国知事会の認識を問う決議」なるものが可決しています。いい加減、多選自派条例を振り回して議会の時間を空費するのをやめてもらいたいです。数分足りないといふが、私は頑張って、最後は数分押し切られ、何もかもかたがとす。

西日本豪雨災害も甚大なものになってしまいました。私も何とか日程をみつけてボランティアに思っています。あ、夏休みに入った子どもたちの自

